なりすまし詐欺被害認知状況等について

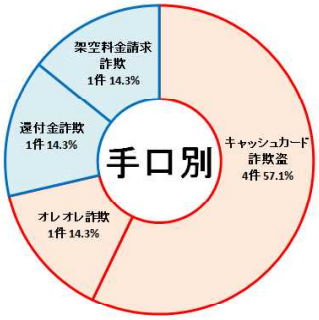
【福島県内　令和5年2月末】

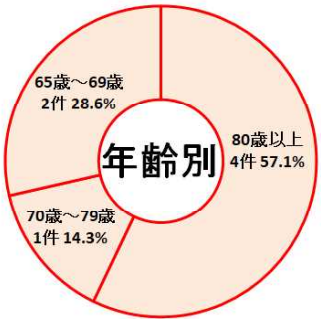
福島県警察本部
生活安全企画課

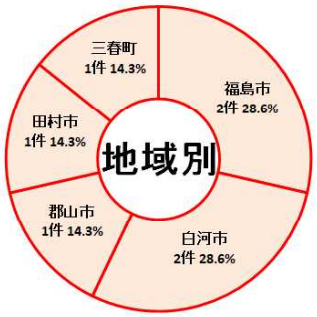
被害認知状況

7件、650万円（前年同期比－7件（－50.0%）、－5,591万円（－89.6%））

	令和５年２月末		令和４年２月末		比較増減	
	件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
なりすまし詐欺	7	650 万円	14	6,241 万円	−7	−5,591 万円
詐欺・恐喝	3	340 万円	10	5,313 万円	−7	−4,973 万円
オレオレ詐欺	1	100 万円	2	2,500 万円	−1	−2,400 万円
預貯金詐欺	0	0 万円	1	50 万円	−1	−50 万円
架空料金請求詐欺	1	13 万円	4	2,563 万円	−3	−2,550 万円
還付金詐欺	1	227 万円	3	200 万円	−2	+27 万円
キャッシュカード詐欺盗	4	310 万円	4	928 万円	±0	−618 万円







○ 手口別：全体の約７割（５件、71.4%）が訪問型のキャッシュカード詐欺盗、オレオレ詐欺の被害

○ 年齢別：被害者の全てが65歳以上の高齢者

○ 地域別：被害地域は全て中通り地域

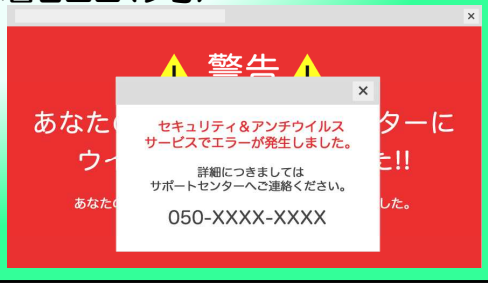
予兆情報認知状況

157件（前年同期比＋59件（＋60.2%））

	令和5年2月末	令和4年2月末	比較増減
予兆情報	157件	98件	+59件
電話	82件	75件	+7件
固定電話	62件		
携帯電話	20件		
不明	0件		
メール・メッセージ	28件	23件	+5件
SMS	19件		
SNS	1件		
その他(Eメール等)	8件		
ポップアップ表示	44件		
サポート名目	39件		
サイト利用料名目	5件		
その他の名目	0件		
その他（はがき・FAX等）	3件	0件	+3件

チェック！

パソコンやスマートフォンを使用中、「ウイルスに感染した」と警告画面が表示され画面表示の連絡先に架電させ、「パソコンのサポート名目」で電子マネーでの支払いを請求するサポート詐欺が流行っています。

電子マネーでの支払いを請求されたら詐欺を疑い、すぐに家族や警察に相談してください。

※警告画面（参考）